

◆◆豊橋善意銀行ひろば◆◆

I. 放送日 平成27年11月27日（金）放送分

今週の話題

- (1) 豊橋善意銀行 週間寄付報告
- (2) 豊橋生菓子組合が、児童発達支援事業所「豊橋くすのき学園」を慰問
- (3) 年末たすけあい活動 ご協力をお願い

(1) 豊橋善意銀行 週間寄付報告

豊橋善意銀行寄付状況〔11月19日（木）～11月25日（水）分〕

○お金の寄付は、	合計	23件	292,625円
内訳			
自由預託金	6件		69,288円
指定預託金（東日本大震災義援金として、他1件）	2件		130,077円
チャリティーボックス募金	5件		9,738円
年末助け合い活動	5件		36,738円
誕生日献金	4件		20,000円
一般寄付金	1件		26,784円

○品物の寄付は、食品、新品衣類、アルミ缶、牛乳パックなど、合計13件ありました。

(2) 豊橋生菓子組合が、児童発達支援事業所「豊橋くすのき学園」を慰問

豊橋市内の和洋菓子店が加盟する、豊橋生菓子組合様が、「一ヶ月早いクリスマスケーキ作り慰問」として、24日、社会福祉法人豊橋市福祉事業会の児童発達支援事業所、豊橋くすのき学園を訪れました。この日集まったのは、組合員と、協力する取引業者の合わせて12名。集まった園児やその保護者らの前でケーキ作りを披露したあと、切り分けられたケーキとデコレーション用のチョコプレートやオーナメントが配られ、園児一人一人が自分だけのケーキを仕上げ、おやつとして味わいました。普段なかなか見る機会が無いプロのケーキ作りを目の当たりにし、園児からは大きな歓声と拍手が沸き起こっていました。

豊橋生菓子組合様の慰問活動は、昭和60年に始められ、今回で57回目。これまで豊橋善意銀行を通じて、様々な福祉施設への慰問活動を続けていただいております。

(3) 年末たすけあい活動 ご協力をお願い

豊橋善意銀行では平成6年の豊橋善意銀行30周年記念事業として、毎年12月1日を、一日一膳「善意の日」と制定し、この日から年末たすけあい活動をスタート致します。この年末たすけあい活動は、豊橋善意銀行が広く皆様に募金や寄付のご協力を呼びかけ、地域の福祉施設を利用されている方、独居老人や在宅でも支援を必要とされている方々が温もりのある、年末や年越しを迎えて頂けるよう、実施をさせて頂いております。

個人や団体、企業様からの寄付金は、豊橋善意銀行の事務局にお持ちいただくか、豊橋市内に本支店のある金融機関への振込み、またはご連絡いただければお伺いもさせて頂いております。

また、飲食店や店舗等に、12月の短期間、チャリティーボックスを設置して頂ける方も募集しております。詳しくは豊橋善意銀行事務局へお問い合わせいただくか、豊橋市内にお住まいの方は、12月1日の組回覧内のチラシをご覧いただくか、豊橋善意銀行のホームページをご覧ください。

また、この年末たすけあい活動に先駆け、11月29日の日曜日に豊橋駅南口広場で、豊橋善意銀行のミニチャリティーバザーを開催いたします。時間は午前10時から午後2時頃までの予定ですが、天候により終了時刻を早める場合もございます。

皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

以上